



VMware Horizon™ Cloud Service® with Hosted Infrastructure サードパーティー条件

最終更新日：2017年2月7日

サードパーティー条件の英語以外の翻訳版は便宜のために提供されており、サードパーティー条件は英語版によって規制されます。

本サードパーティー条件に関する契約（以下「**本サードパーティー条件**」）で定める条件は、VMware Horizon™ Cloud Service® with Hosted Infrastructure（以下「**サービス提供**」）を通じてお客様（以下「**お客様**」）によって使用許諾されたサードパーティー製品（アプリケーション及びアプリケーションテンプレートを含みます）（以下「**サードパーティー製品**」）に適用されます。

本サードパーティー条件において、「**VMware**」とは、お客様の注文の請求先住所が米国内である場合、デラウェア州法人である VMware, Inc. をいい、お客様の注文の請求先住所がその他の場所である場合、アイルランド法に基づき設立され、存続する会社である VMware International Limited を意味します。本サードパーティー条件は、サービス提供において提示されるサービス条件（以下「**本サービス条件**」）に従います。本サードパーティー条件は、本サービス条件、注文書、承認書または確認書、その他お客様が発行する文書の矛盾する条件に取って代わり、これらに優先します。ただし、VMware が、お客様との間で、(a) その他の文書が本サードパーティー条件を変更すること、または (b) 矛盾がある場合にその他の文書の条件が取って代わり、支配することを明示的に定める書面による契約を締結する場合を除きます。VMware は、本文書を適宜変更する権利を留保します。お客様は、いつの時点においても、本サードパーティー条件の最新版に拘束されることに同意します。

いずれかのサードパーティー製品の購入、ダウンロード、またはデプロイによって、お客様はこれらのサードパーティー製品に関する適用条件に拘束されることに同意したものとみなされます。お客様がサードパーティー製品に関するいずれかの適用条件に同意されない場合には、これらのサードパーティー製品を使用しないでください。

1. マイクロソフト アプリケーション

定義

「**本製品**」とは、サービス提供を通じてお客様によって使用許諾されたいずれかのマイクロソフト製品を意味します。



「ソフトウェア サービス」とは、VMware がお客様に提供するサービスであって、直接的または間接的に、本製品の使用、掲示、実行、アクセス、その他の操作を可能にするものを含みます。ソフトウェア サービスは、お客様が本製品を操作することを可能にするためにお客様のいずれかのデバイス上に本製品を直接インストールすることを含むいかなるサービスも除外します。

「仮想マシン」とは、自らのオペレーティング システムを作動し、物理的マシンのようにアプリケーションを実行することができるソフトウェア コンテナを意味します。

全てのマイクロソフト アプリケーション用一般的ライセンス注記

お客さまは、サービス提供の環境内にある仮想マシン以外のいかなる場所においても本製品をコピーまたは使用してはなりません。例えば、お客様の従業員は、いかなるサードパーティー製品も彼らのパソコンまたはお客様によって運営されているサーバー上にコピーすべきではありません。

お客様は、本製品内または本製品上に含まれているいかなる著作権、商標もしくはその他の財産権の表示を取り除き、修正し、または隠すべきではありません。

お客様は、当該活動が適用法によって明示的に認められている場合を除き、本製品をリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または分解してはなりません。

適用法によって認められる限りにおいて、マイクロソフトは、ソフトウェア サービスから生じる直接的であるか、間接的であるか、または派生的であるかを問わず、いかなる損害に関してもマイクロソフトまたはそのサプライヤーによる全ての保証及びいかなる責任も否定します。

VMware または VMware を代理するサードパーティー（かつ、マイクロソフトまたはそのサプライヤーではありません）は、ソフトウェア サービスに関する技術的サポートを提供します。

本製品は、耐障害性ではなく、エラーのないことまたは中断なしであることが保証されてはおりません。お客様は、その不具合がいずれかの人の死亡もしくは深刻な肉体的損傷または深刻な物的損害もしくは環境被害につながるうる、いかなるアプリケーションまたは状況における本製品の利用（以下「**ハイリスク利用**」）も許可されてはなりません。ハイリスク利用の例には、航空機もしくは人の大量輸送、核もしくは化学施設、生命維持システム、埋め込み型医療機器、自動車または兵器システムが含まれますが、これらに限定はされません。ハイリスク利用には、その不具合が死亡もしくは深刻な肉体的損傷または深刻な物的損害もしくは環境被害につながることはない、コンフィギュレーション データ、技術的ツール及びコンフィギュレーション ツールもしくはそのいずれか一方、またはその他の非制御アプリケーションを記憶するための管理目的での利用を含みません。これらの非制御アプリケーションは、制御を行うアプリケーションと通信することがありますが、制御機能に関して直接または間接的に責任を有すべきではありません。